

鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン（第4次計画）案に係る
パブリックコメントの実施結果について

平成31年2月14日
社会教育課

「鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン（第4次計画）」案についてパブリックコメントを実施し、平成31年1月28日に「鳥取県子どもの読書活動推進委員会」を開催して、意見の対応方針をまとめました。

1 意見募集の方法

- (1) 募集期間 平成30年12月18日（火）から平成31年1月11日（金）まで
- (2) 閲覧方法 県関係7庁舎（県民課、総合事務所、図書館）及び19市町村に配架、とりネットへの掲載、関係機関への郵送
- (3) 募集方法 郵送、ファクシミリ、電子メールまたは県庁県民課、総合事務所設置の意見箱
- (4) 新聞広告 平成31年1月6日（日）の日本海新聞に意見募集広告を掲載

2 応募結果及び意見への対応状況

意見総数 69件（16名）

反映する	16件	今後の参考とする	5件
盛り込み済	47件	対応できない	1件

3 主な意見と対応方針

意見の内容	対応 (分類)	対応方針
全体 10件		
<ul style="list-style-type: none"> ・(計画案に賛同)課題と対応がしっかりまとまった計画であり、意欲が伝わる。計画にしたがってしっかり進めて欲しい 等 <8件> ・(読書の意義)学力向上だけでなく、読書自体に意味がある。 ・(読書習慣)まず読書習慣をつける取組が必要。 	盛込済	(本に親しみ、本の世界を広げ・深める読書が、読解力・思考力だけでなく感性・表現力・想像力を豊かにする旨記載) (読書習慣の形成については、計画全体に記載)
乳幼児期からの啓発 8件		
<ul style="list-style-type: none"> ・(生活習慣)基本的な生活習慣「早寝早起き朝ごはん」が身につけていない子どもは、本を手にはせず、読み聞かせも聞けない。 	反映	・県が取り組んでいる生活習慣啓発事業「心とからだいきいきキャンペーン」等による早寝早起き等の基本的な生活習慣定着について追記。
<ul style="list-style-type: none"> ・(わらべうた等)読書力には乳幼児期からの言葉の体験が大切。読み聞かせと共にわらべうたなどについても取り組んでほしい。 	反映	・乳幼児期からわらべうたなどに親しむことで言葉の発達機会が提供されることの大切さについて追記。
<ul style="list-style-type: none"> ・(幼児期からの読書習慣形成)幼い頃から読書習慣がつくような取組をして欲しい 等 <3件> ・(妊娠期からの広報)出産後は多忙であり、妊娠期からの読書に関する啓発をしっかりして欲しい。 ・(ブックスタート)全市町村で取り組んで欲しい。 ・(家庭に対する広報)文書だけでなく具体的啓発が必要 	盛込済	(乳幼児期から読書習慣を形成するため、妊娠期からの啓発、ブックスタート、家庭・園などにおける読書活動の推進について記載) (ブックスタートはH21に全市町村実施済みとなった旨記載) (出前図書館や大型集客施設における啓発等を記載)
保護者の取組 4件		
<ul style="list-style-type: none"> ・(大人の読書習慣)大人に読書習慣があるのか知りたい。 ・(親自身の読書)親自身が読書をすることで、子どもにも読書をさせることにつながる <2件> ・(家庭での読書)時間を決めて読書をさせる。 	反映	・アンケート結果から見える保護者の読書環境の課題、保護者の読書習慣・意識の重要性、公立図書館の利用促進、家族での読書活動等について追記。

インターネット利用との関係 6件		
・(ネットと読書の関係) ネット利用と読書環境には何らかの関係があるはずである。	盛込済	(電子メディアとの適切な接し方に関する啓発を読書啓発とあわせて実施する旨、今後アンケート等によりインターネット利用と読書活動に関する実態把握をして方向性を検討する旨を記載)
・(ネットとの付き合い方啓発) インターネットとの上手な付き合い方などについて、分かりやすく広く発信して欲しい 等 <4件>	盛込済	
・(アンケート項目)「インターネットで本を買う」は、紙と電子書籍の両方あると思うので、細かく調査できないか。	今後の参考	次回のアンケート調査の参考とする。
地域の取組 6件		
・(公民館) 公民館に本を置き、市町村図書館からも取り寄せてもらう。	反映	・図書館の団体貸出先の例示の中に公民館を追記。
・(各種連携) 公民館や地域住民による読み聞かせ 書店等との連携・協力 移動図書館の利用、子ども食堂への貸出し 読書ボランティア等との連携強化・情報提供の充実 等 <3件>	盛込済	(公民館等における読書ボランティアと連携した読み聞かせ、書店等との連携、出前図書館、子ども食堂等への団体貸出について記載)
・(放課後児童クラブ等) 放課後児童クラブ等における活動も引き続き重要である 等 <2件>	盛込済	(放課後子ども教室や放課後児童クラブでのおはなし会開催等について記載)
幼稚園・認定こども園・保育所等 4件		
・(図書の充実) 園の持っている絵本冊数は少なく傷みも多いため、対策を。 園の図書の更新予算に限りがあるが、団体貸出で園にない本にも触れることができる 等 <4件>	盛込済	(市町村立図書館と連携した図書の充実(団体貸出等)や、発達段階に応じた選書等における市町村立図書館との連携について記載)
・(読書に親しむ環境づくり) 園で読書に親しむ環境づくりをして欲しい 等 <2件>	盛込済	(幼稚園・認定こども園・保育所等における保護者への貸出、家庭での読み聞かせ、ボランティア等と連携したおはなし会等について記載)
学校教育 7件		
・(読書会) 同じ本を読み感想等の意見交換をする活動があればよいと思う。	反映	・読書会(同じ本を読み、本の感想を話し合う活動)について追記。
・(児童生徒による読み聞かせ) 中学生等が園児に読み聞かせをすることで、選書を学んだり、将来自分の子どもに読み聞かせをするきっかけになったりすることは良い体験になる。	反映	・読書アドバイザーを児童生徒の読み聞かせ実習の事前学習にも派遣する旨を追記。
・(辞書引学習) 辞書を使って意味・漢字を調べる学習を。	盛込済	(学習指導要領による国語科等の言語活動の充実について記載)
・(一斉読書・朝読書等) 中学校・高校でも一斉読書を行わせること。 すきま時間を利用し、朝読書を行うことが生涯読書を続けていくために必要であり、継続を。 等 <3件>	盛込済	(朝読書を含む一斉読書について、全校一斉読書や学年・学級単位など、それぞれの学校の実態に合った取組を継続する旨を記載)
・(ビブリオバトル実施支援) 学校で実施する場合、子ども達がやり方をイメージするため実際に見る機会があるといい。 (※ビブリオバトル 知的書評合戦。数人が本を持ち寄り、その本の面白さについて5分程度でプレゼンテーションし、それを聞いた参加者が一番読みたいと思った本を投票で決定する書評会。)	反映	・読書への動機づけのための取組における県・市町村、民間団体の事業の活用を追記。(ビブリオバトルの実演を行うビブリオバトル実施支援事業を今後も継続予定)
特別な支援を要する子どもへの支援 1件		
・(団体貸出) 放課後等デイサービス事業所に対して本を貸し出してはどうか。	反映	・図書館に来所できない子どもへの対応として、特別支援学校等への団体貸出支援を追記。

学校図書館 9件		
・(年間指導計画)情報センターとして学校図書館を活用するために、年間指導計画を整えることが重要だと思う。	反映	・各学校において図書館活用に係る年間指導計画を作成し学校図書館の計画的活用を図る旨を追記。
・(機能強化・充実) <3件> 学校図書館の機能強化、書籍の充実 学校図書館の活用による自主的・自発的な学習・読書活動の充実 学年にあった本、推薦本を置いて欲しい。	盛込済	(学校図書館の機能強化や書籍の充実、学校図書館の計画的活用による自主的・自発的な読書活動の充実、発達段階に応じた選書や優良図書を紹介について記載)
・(古書の寄付)地域住民から古書を学校図書館等に寄付してもらう。	今後の参考	各学校の実情に応じて対応する
・(学校司書配置等) <4件> 司書教諭は全学校に配置されているが、学校司書の配置状況はどうなっているか。 学校司書・司書教諭の配置を継続してほしい。 学校司書の複数校兼務、非常勤・臨時による配置、司書資格のない場合等があり、十分ではない。等	盛込済	(司書教諭・学校司書の配置状況について記載(全国的にみても高率)。学校司書の継続的な任用と研修の充実について記載)
啓発事業 7件		
・(各種効果的啓発) <4件> 出前図書館や大型集客施設での啓発活動等、今後も効果的な啓発活動を望む。 児童生徒が本を手取るきっかけとなる優れた取組の情報提供 心とからだいきいきキャンペーンを読書の大切さにつなげて欲しい。 ブックハンティングにおける地元書店との連携をして欲しい	盛込済	(大型集客施設での活動、出前図書館、優良事例の発信、心とからだいきいきキャンペーンによる読書活動推進、ブックハンティング等における書店等との連携・協力について記載)
・(優良図書紹介ポスター)優良図書紹介のため、視覚に訴えるポスターを作ってほしい。 ・(県の広報)県の広報は市町村に比べて身近におりてくるのが遅いように感じる。	今後の参考	効果的な広報に努める。
・(啓発のあり方)「大型集客施設における啓発活動～」について、商業施設の集客にたよる方策はいかかなものか。	対応できない	大型集客施設での啓発活動において、普段読み聞かせ会等に参加しない保護者を含め、より多くの方に読書の大切さについて啓発していく。
読書活動に関わる人への研修 4件		
・(研修会の工夫) <2件> 土日に働く人が増えており、夜間、平日の研修の開催も検討して欲しい。 園においては「読み聞かせはいつもしている」という意識から研修に参加しないことも多い。	反映	・研修会の開催に当たり、開催時期・開催場所・内容等の工夫により、参加しやすい環境の整備に努める旨を追記。
・(研修の充実等)読書ボランティア等に対する研修、図書館職員、司書教諭、学校司書等への研修の充実 等 <2件>	盛込済	(読書ボランティアに対する研修、図書館職員、司書教諭、学校司書への研修の充実について記載)
その他 3件		
・(表記誤り)他の箇所は「障がい児」となっているが、注釈欄に「障害児」が1カ所ある。	反映	・御指摘のとおり修正。
・(組織全体での連携・理解促進)市町村も含め、組織全体で理解を深め、連携するという項目を入れて欲しい。	反映	・県・市町村・民間団体等が組織全体で理解を深め、連携して取組を進める旨を追記。
・(運動とのバランス)子どもの読書と運動時間のバランスを考える。	今後の参考	今後の施策立案の参考とする。

注) ひとつの意見が複数の内容にわたる場合があり、件数の内訳と合計は一致しないことがある。

4 今後の予定

3月中旬 定例教育委員会議決・公表